

～～第8719回～～

大岳山

～R1. 7. 14～

昨夜から未明にかけての激しい雨も幾らか落ち着いた早朝 5:00、ワゴン車で出発。圏央道あきる野インターを降りケーブルカー発着の滝本駅に到着した。その頃には雨も小降りとなっていたが、今後天候の変化も考えられることから、今回は奥ノ院までとする旨支部長より説明された。雨具を着用し7:55 発のケーブルカーに乗り込む。20名程度の乗客を乗せ斜度 25 度の急勾配を 6 分で登る。両側にはブルー系のアジサイが一面に咲き美しい。到着した御岳山駅から御岳神社までの上り参道には杉や檜の古木が立ち並び、途中樹齢 1000 年とも言われる天然記念物に指定されている神代ケヤキが目をつけた。レトロで懐かしい感じの宿泊施設や食事処が密集する集落を過ぎ、長い石段を登ると山岳信仰の霊場として発展した鮮やかな朱塗りの御岳神社(武蔵御嶽神社)となる。神社の裏手に御岳山山頂(929m)の標識が立っていた。参拝を終え、石段を 100 段ほど下り右手に折れ奥ノ院を目指す。今までの風景とは違い鬱蒼とした森の中を進む。天狗が腰かけたと言われる不思議な形の樹齢 350 年と言われる天狗の腰掛杉やクサリ場などもあり、滑り易く足元に注意しながら慎重に登ると小さな祠の奥ノ院(1077m)となる。小休止後御岳神社参道まで戻り御岳山駅からケーブルカーで車の待つ滝本駅に戻った。この辺り一帯には 5 万株と言われる神秘的な花レンゲショウマの群生地があり、残念ながら花の時期にはまだ早く 8 月のレンゲショウマ祭りののぼり旗があちらこちらに立っている。途中、日本画の巨匠川合玉堂美術館に立ち寄り作品を鑑賞後帰路に着いた。

参加者：9 名（沼津）

天気：雨・曇り

地図：奥多摩湖・武蔵御岳

コースタイム：沼津 500＝滝本駅 720++御岳山駅 801…御岳山 850…天狗の腰掛杉 920…奥ノ院 1010…天狗の腰掛杉 1100…御岳山駅 1135++滝本駅 1151＝玉堂美術館 1200-1330＝沼津 1630

記録：沼津支部 Y・A